

American Hardwood Eco Design

夢
追
い
人

新年号特集

アメリカ広葉樹を使った 家具造り

今回の夢追い人には三人の方に登場していただく。

三人の方は、十一月十九日から十二月十一日まで西新宿のリビングデザインセンターOZONEで開かれた「アメリカ広葉樹と二人のデザイナーと家具産地の匠たちのコラボレーション」による暮らしの家具」に大川から参加されたメンバー。(株)井上材木店、(株)丸庄、(株)オカキ・ファニチャーの代表者。キャラクターマーク(節)の入った、アメリカ広葉樹を使ったユニークな家具づくりに取り組んだ。

この展示会は、広島・府中産地と大川の家具メーカー五社

が展示している。府中からは、土井木工、若葉家具である。大川を担当するデザイナーは、小泉誠氏。府中は関洋氏。いずれも著名なデザイナーである。大川対府中の産地対決となった。



デザイナーの小泉さんとの話し合い



デザイナー
小泉 誠氏



デザインコンセプト
「生活を楽しむ」



株式会社丸 庄
社長 酒見 俊郎さん

パーティーシーンをイメージした
アイランドキッチン



キャラクターマークを
使い表面の「波」を造形
したデザイン



多様なジャンルの 新規販売チャネル開拓

ね。(笑)」
りしておられました
でも、できあがったキッチン
のデザインを見て、今度は
酒見さんの方がびつくりする
ことになる。「さすがだと思
いました！通常のキッチンで
なく、パーティーシーンをイ
メージしたアイランドキッチ
ンの図面ができあがってしま
した。実にユニークで、すご
いな！と思いましたね。」
展示会に出品した作品は、
小泉さんが提唱する「生活を
楽しむもの」というデザイン
コンセプトに賛同して、キッ
チンの他、「タオルハンガー」

や「ウォールボックス」とい
った小物も制作した。
キャラクターマークを用い
る家具造りは経験豊富だ。六
年前には東京国際家具見本市
でアメリカ広葉樹を使ったキ
ッチンを製作し好評を得たの
で、第一弾商品としてアルダ
ー材を使った「ONDA」(イ
タリア語で波の意)を製品化
した。キャラクターマークを
使い表面の「波」を造形した
デザインが大きな反響を呼ん
だ。第二弾として発表した
ウォールナット材を使った
「TESTA」も高い評価を
得た。現在では丸庄の看板商
品となっている。
独自の技術力もある。ウエ
ーブという、節の周りを削り
込み、立体的に節を浮き立た
せ、キャラクターマークを
美しく見せる特許技術を持
っている。
展示会の反響は大きいよう
だ。井上材木店と同じく、取
材の前日、展示会を見たバイ

ヤーから問い合わせの電話
が入ったそうだ。展示会でも
「どうやってつくるのか？」「節
の加工はどうするのか？」と
いった風に、学生さんや一般
ユーザーからよく尋ねられた。
「時代が変わったと感します。
以前は欠点材としか見られな
かったものを素直に皆さんが
受け入れてくれるのです。い
え、むしろ良さを認めてくれ
るんです。」としみじみ語ら
れる。酒見さんは、都心の
新宿で、十一月二十九日か
ら十二月十一日まで開いた展
示会で、多様なジャンルのプ
ロユーザーに大川市にある「丸
庄」という家具メーカーをア
ピールできたこと、広島・府
中の家具メーカーと一緒にで
きることの意義は大きいと感
じている。
今後は、小泉さんや府中グ
ループを担当した関さんなど
と組みながら、備え付けの家
具造りや、工務店、設計事務
所、住設店、インテリアコー
ディネーターといった多様な
ジャンルの新規販売チャネル
開拓に力を入れるつもりだ。